最小梱包単位

●ご注文に際してのお願い
　ご注文に際しましては最小梱包単位の整数倍でご指定くださるようお願い致します。

梱包数量は基本的に**コアサイズ**および**コイル形状**で決まります。
なお、巻線径、巻数によりコイル外形寸法が変化するため一部の製品について、梱包数量が異なる場合がありますので、お問い合わせください。

コイル品番の読取方法

コイル品番（例）	L	D	F	L	0	1	0	1	0	2	L	T	-	V	0	E
桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

14桁：V　縦置形状
　　H　横置形状

11～13桁：使用コア表示

8～10桁：定格インダクタンス（例　1mH）

5～7桁：定格電流（例　10A）

3、4桁：シリーズ分類コード（例　FLシリーズ）

1、2桁：製品区分コード

◆参考梱包数量（pcs/箱）

コイル品番表示桁数			
3、4桁目	11～13桁目	14桁目	
シリーズ名	使用コア	コイル形状	
		V：縦置	H：横置
FL	LS-	200	400
	L5-	231	192
	L6-	231	192
	LT-	100	75
	LR-	80	75
	LJ-	48	50
	LBU	---	50
	LJU	48	50
	LNQ	---	32
	LGQ	---	32
SM	P1F	270	---
	P2D	280	---
	P7D	200	---
	P5D	280	---
	P1B	270	---
CM	G3-	200	192
	G4-	200	256
	G6-	231	192
	G7-	231	75
	G8-	132	75
	G9-	100	75
	G0-	100	75
	GJ-	80	75
	GQ-	64	32
	GK-	48	32
	JRH	100	75
AM	J7H	231	75
	J8H	132	75
	JAH	80	50
	JBH	60	50
	JCH	48	32
	JKH	48	32

コイル品番表示桁数			
3、4桁目	11～13桁目	14桁目	
シリーズ名	使用コア	コイル形状	
		V：縦置	H：横置
AW	WKH	24	32
	WLH	18	18
TM	NS-	200	400
	N1-	200	256
	N2-	200	256
	NU-	200	---
	NP-	231	192
	N5-	231	256
	N6-	231	192
	N7-	100	75
	N9-	100	75
BM	X6-	231	192
	X7-	231	75
	X8-	132	75
	XR-	100	75
DM	AQD	200	---
	ARD	200	---
	AUG	231	---
	AUD	231	---
	AZD	64	---
	CQF	200	---
	CTB	132	---
	CYF	50	---
	CYB	50	---
	DUF	132	---
	DVF	100	---
	DYB	32	---
	DZB	18	---

記載内容は予告なく変更する場合があります。ご購入、ご使用の際は当社の納入仕様書をご要求下さい。本カタログと納入仕様書の記載内容に基づいてご使用下さい。

使用上の注意

- 耐熱温度は、コイル自己発熱を含んだ保証温度です。
- 高温高湿環境においては、電線被覆が加水分解し、絶縁劣化を起こします。
- コモンモードコイルはアンバランス電流により、磁気飽和を起こす場合があります。
- コイル単体での安全規格は取得しておりません。
- リード線は強い力や折り曲げを繰り返さないようご注意ください。
- コイルを硬いものにぶつけないでください。被覆に傷がつき性能を損なうことがあります。
- 基板洗浄については別途お問い合わせ下さい。
- コイル電流に可聴周波数成分が含まれるとうなりが生じることがあります。
- このカタログに記載の製品は一般電子機器用に設計・製造されたものであり、人命に関わる用途、機器の故障・誤動作・不具合が人への生命や財産に損害を及ぼす恐れがある用途、または、社会的に大きな影響を与える恐れがある用途で使用される場合、事前に当社窓口まで相談を頂き協議の上ご使用願います。
- 環境負荷物質への対応
  (1) 当社では、ELV 指令、RoHS 指令を始めとする、環境負荷物質関連法規制に適合した製品の開発を行っています。
  （製品よっては、適用除外に該当する規制物質を含有する場合があります。）
  特定法規制への適合状況については、別途お問い合わせ下さい。
  (2) REACH の手引書「アーティクル中の物質に関する手引き」(Guidance on requirements for substances in articles 2008 年 5 月公開) の内容に基づき、弊社製電子部品は、「意図的放出のない成形品」であり、EU REACH 規制第 7 条 1 項「登録」の適用外です。
  参考文献：電解蓄電器研究会 (2008/3/13 公表) 「電解コンデンサに関する欧州 REACH 規制についての考察」

インダクタ(コイル)のAEC-Q200対応

AEC は Automotive Electronics Council (車載電装評議会) の略で、アメリカの主要な自動車メーカと電子部品メーカによって設立されました。現在は電装、部品製造各社の代表で構成された業界団体です。電子部品等に対する信頼性試験や認定基準となる試験を規格化しています。

AEC-Q200 は受動部品に対する認定用信頼性試験規格で、各部品に対する試験項目や試験数量などが規定されています。この中には弊社生産品目である “インダクタ (コイル)” の信頼性試験の規準も記されています。
車載顧客を始めとする顧客の試験要求等に基づき、弊社ではご要求に応じてインダクタ (コイル) の AEC-Q200 に準じた試験結果を提出致します。

電子部品メーカ単独では「AEC-Q200 認定」と単純に判断することはできません。弊社より、対象となる部品において、「準拠」、「適合」、「使用可」など判断致します。但し、顧客において、対象となる個々の部品は「信頼性試験計画」に基づいた評価試験を実施して頂く必要があります。
カタログに記載の標準品は一般電子機器用に設計しております。車載用途でご使用を検討の場合は、仕様変更が必要となる場合がありますので、当社営業窓口、または当社代理店にご連絡をお願い致します。